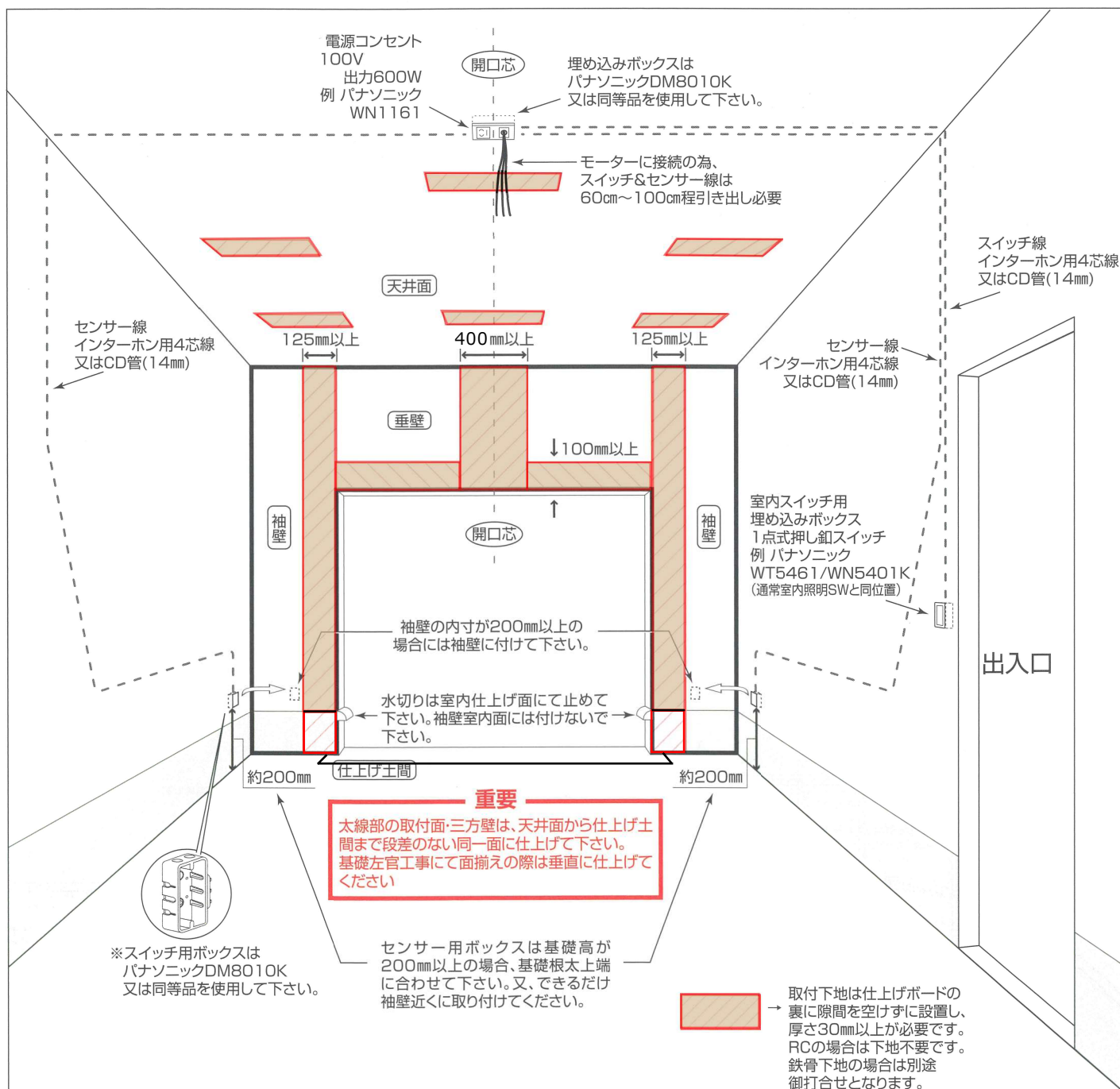


《レムコガレージドア納まり必要スペース》

(表は電動式の数値です。単位はmm)

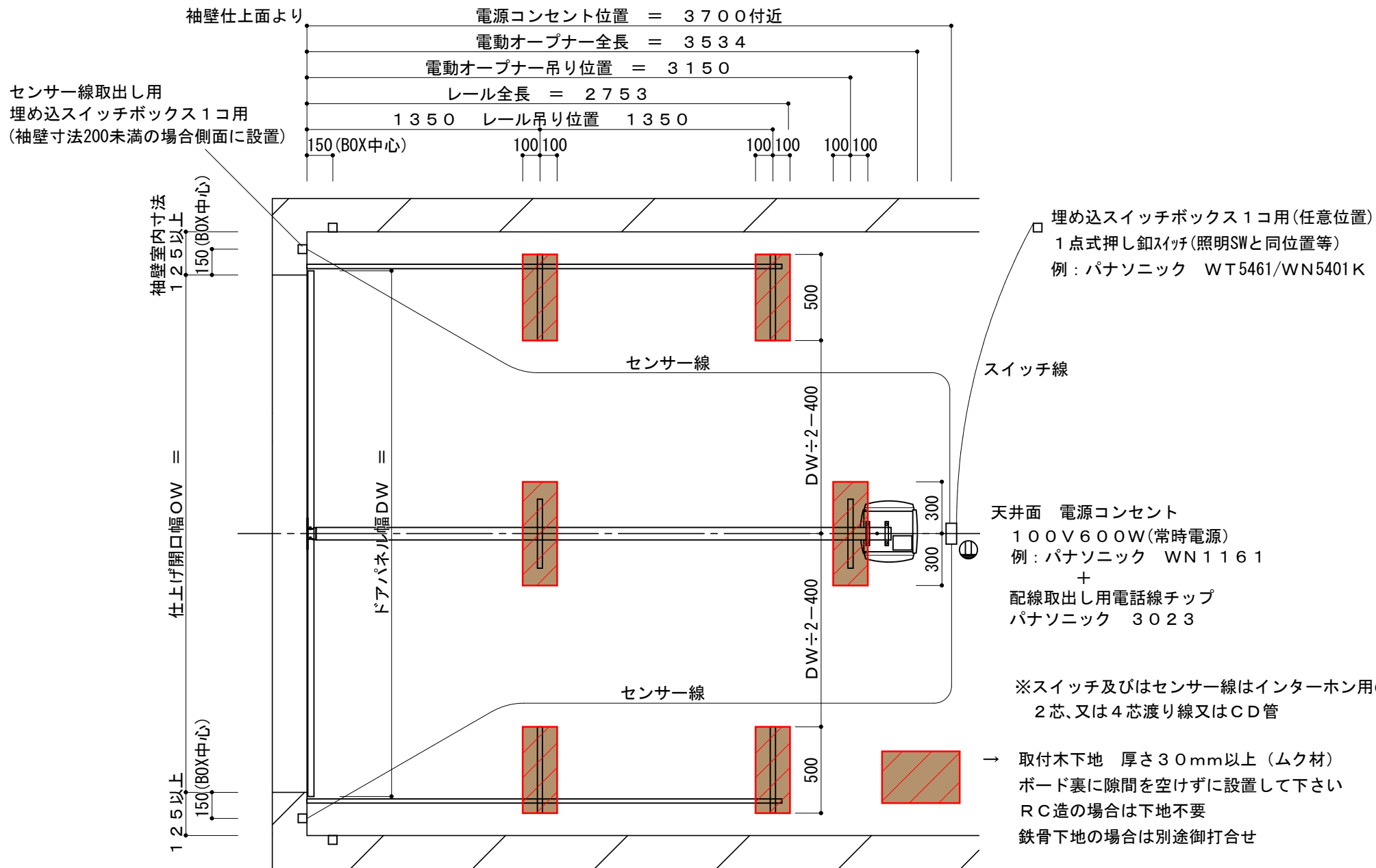
| レール種類 | 垂壁 | 袖壁 | 有効開口高 ※1 | 奥行きスペース |
|--------|-------|-------|----------|-----------|
| スタンダード | 400以上 | 125以上 | 開口高と同じ | DH+1200以上 |

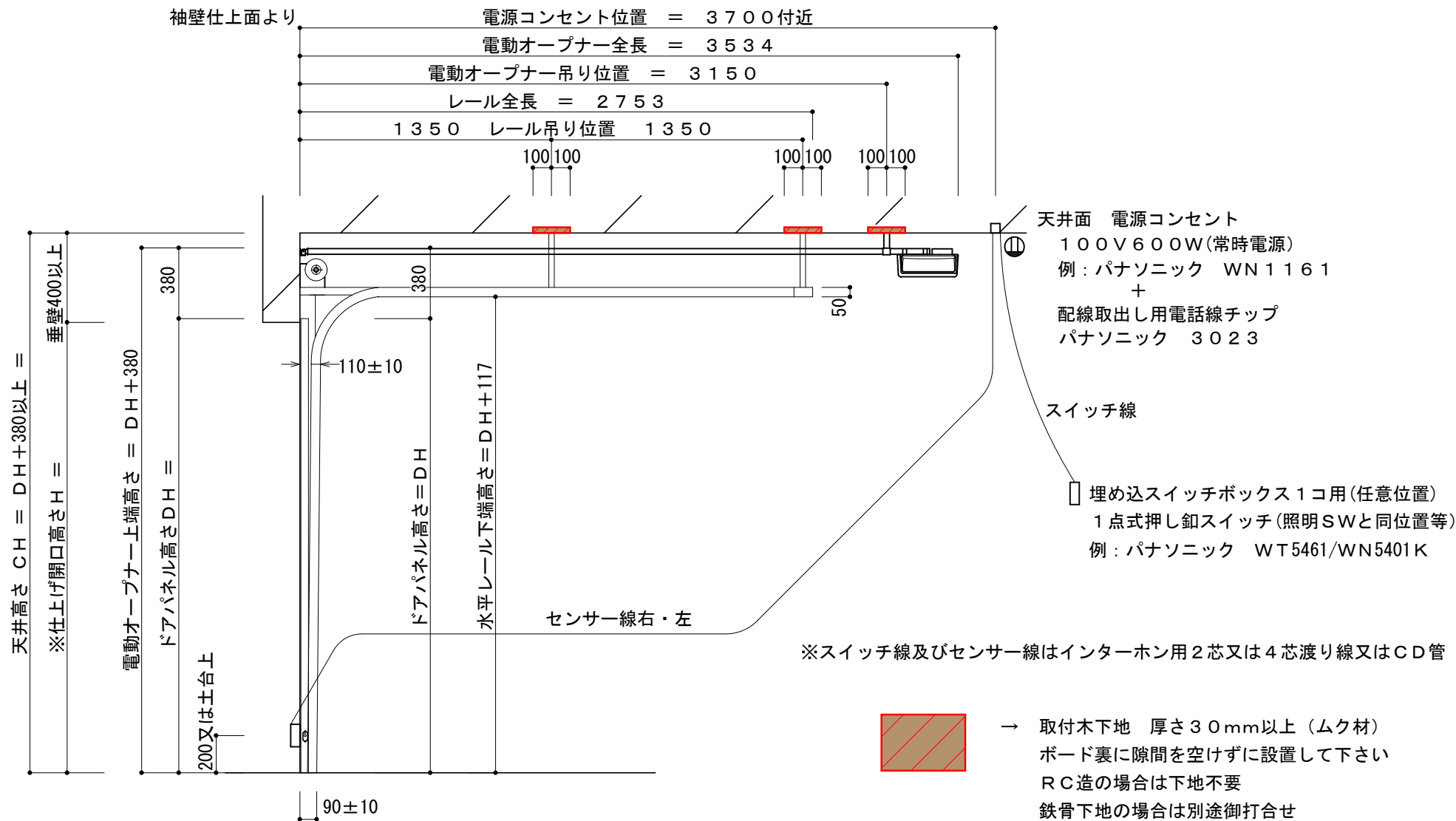
木製ドアの有効開口高(ドアを全開にしたときのFLからドアボトムの高さ)は、幅3100mm以上の場合は50mm、
幅4800mm以上の場合は80mm上表の数値より小さくなります。



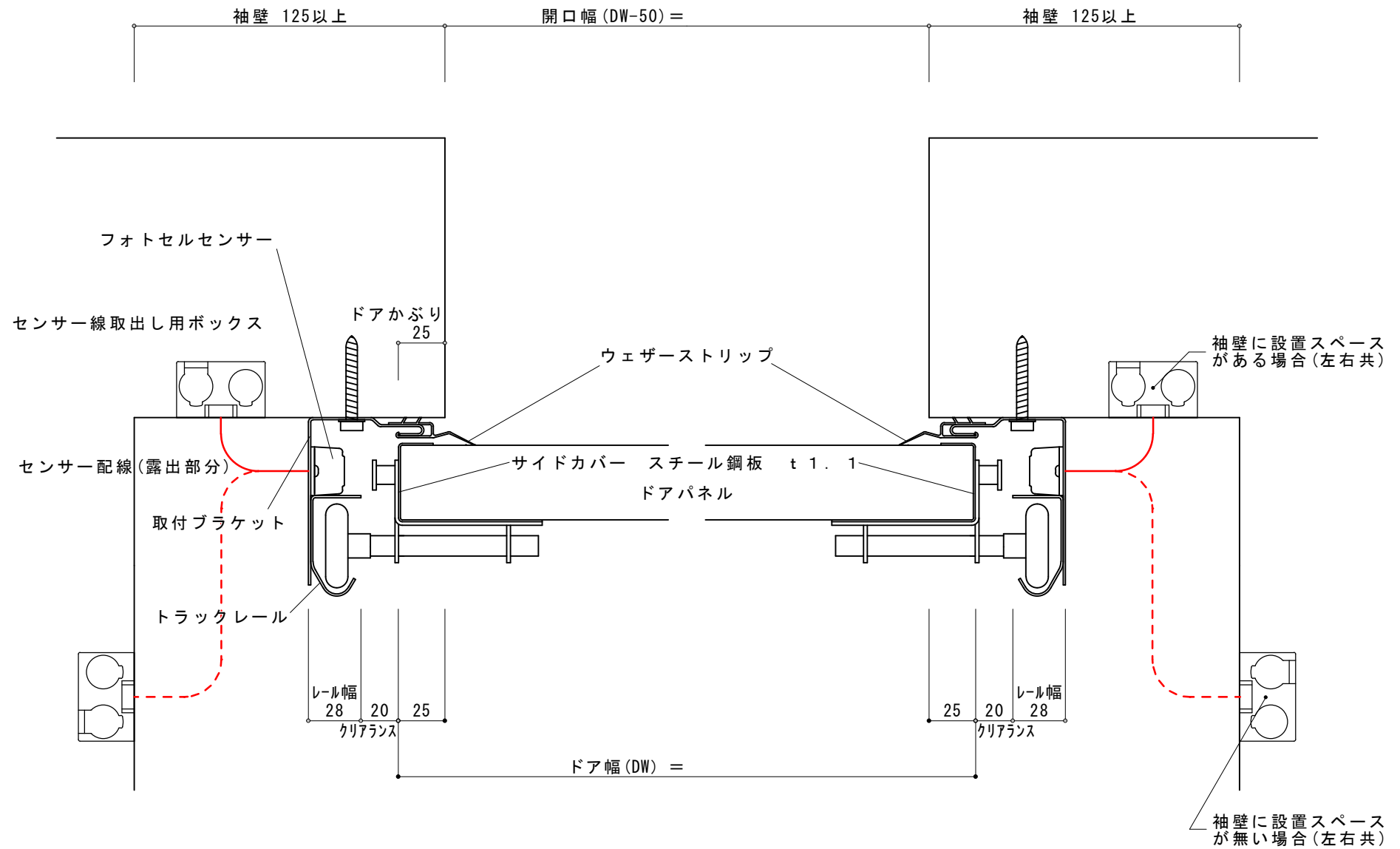
《寸法・諸元は品質向上の為、予告なく変更することがあります。》

図面名称





※木製ドアのみ有効開口高さは、幅3100mm以上の場合『仕上げ開口高さH-50mm』、
幅4800mm以上の場合『仕上げ開口高さH-80mm』になります。



水返し段差 施工例

※ガレージ入り口土間に、水返しを設ける場合

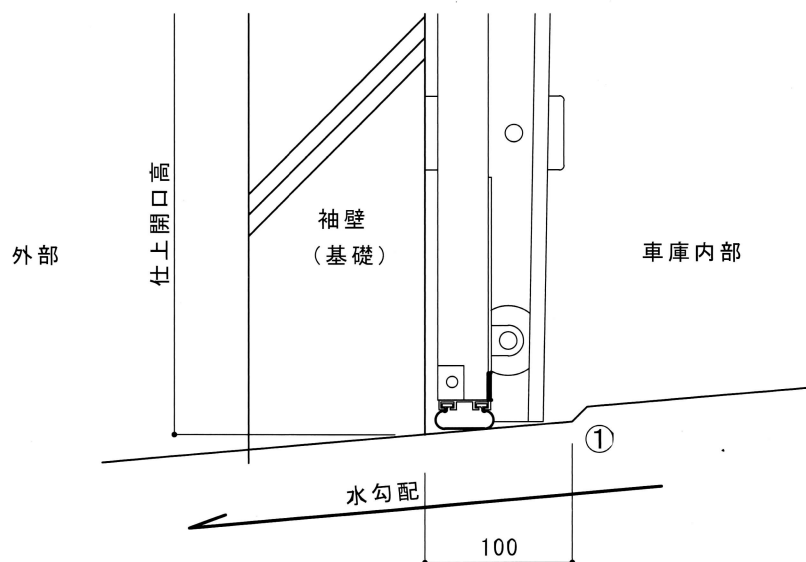
下記の2パターンを参考に施工してください。

①ドア内側（壁から壁一直線式） 平面図参照 ※袖壁が小さい場合

②ドア内側（コの字型）平面図参照 ※袖壁が大きい場合

※必ずガレージ内から外へ向けて、水勾配を取ってください。

側面図



平面図

